

●横浜公園

明治九年（一八七六）の開園、明治四二年、横浜市の管理下に移された。市民の憩いの場であり、恒例の開港記念バザーは大正九年七月一日に、第一回が開催された。

震災当日、横浜公園は多くの市民を救った。公園内に避難した数万の市民に、多くの火の粉が周囲から降り注いだ。水道管の破裂により公園内に水がたまっていて、警察官が公園内への荷物の持ち込みを禁止したこと、などにより大規模な火災は回避できた。

震災復興事業の一環として、公園内に野球場を建設、昭和四年四月二三日には昭和天皇を迎え、復興完了を祝す市民奉迎式が行われた。

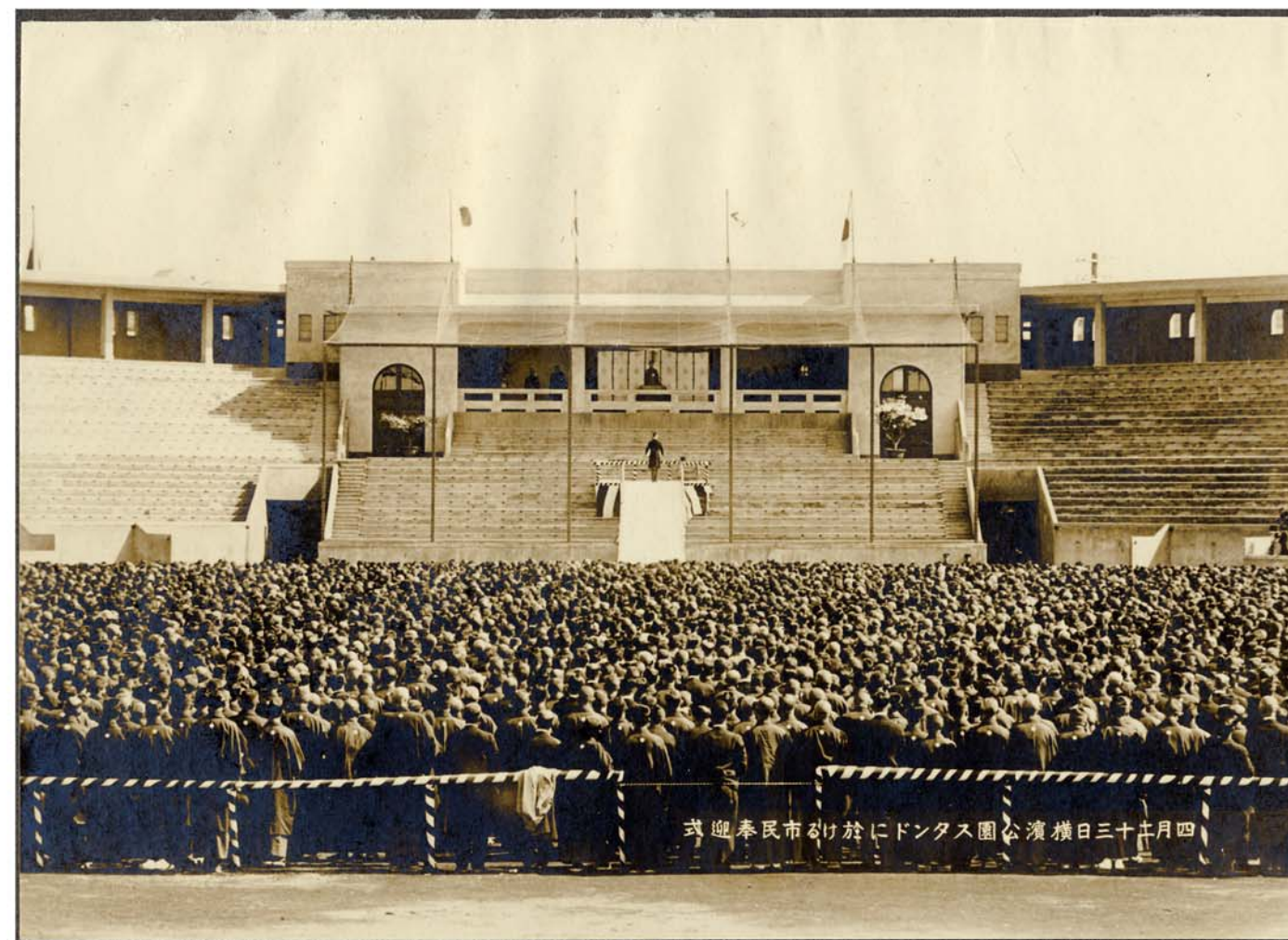
第二次世界大戦による接收が解除された後、平和球場となり、横浜スタジアムの完成は、昭和五三年のことである。



震災前：絵葉書「横浜公園入口 Yokohama Park.」



震災：紙焼き写真「横浜公園」(『横浜大正大震災写真帖』所収)



復興：紙焼き写真「四月二十三日横浜公園スタンドに於ける市民奉迎式」
(『復興記念写真帖 昭和四年四月』所収)